

2022年9月30日

内閣府特命担当大臣(防災) 谷公一様

## 台風15号による災害に関する緊急要望

立憲民主党静岡県連代表 渡辺周

台風15号による記録的豪雨により、静岡県内各地で土砂災害や河川の越水が発生した。9月26日現在、確認できた人的被害は8人(死者2人、行方不明1人、軽傷5人)、住宅被害も4,446棟(全壊2棟、半壊4棟、一部損壊33棟、床上浸水1,663棟、床下浸水2,744棟)にのぼっている。立憲民主党は情報連絡室を設置し泉健太代表を先頭に現地のニーズや要望を集約しているところである。

既に静岡県から「台風15号による災害に関する緊急要望」が示されているが、政府はこれに速やかに応じるとともに、我々からも以下の災害対策を強く求める。

- 激甚災害、局地激甚災害を指定すること。
- 被災者生活再建支援法の適用について、被災地のできるだけ広い範囲で支援が受けられるよう配慮すること。
- 応急仮設住宅の供与、住宅の応急修理の場合、速やかで円滑な実施について配慮すること。
- 被災者の救援、災害復旧等にかかる多額の経費について、国も必要な補正予算の編成等による財政支援と技術的支援を行うこと。とりわけ生活道路や公共交通機関などのインフラの復旧に向けて格別の配慮を行うこと。
- 堆砂などによる県内河川の治水機能の低下が懸念されることから、一級河川の早急な点検と整備を、関係自治体と連携して、精力的に取り組むこと。

以上